

# 視察（研修）報告書

令和6年1月15日

府中市議会議長 様

会 派 名 無 所 属  
議 員 名 藤 本 秀 範

日 時	令和6年1月10日(水)～令和6年1月11日(木)
視察（研修）先	全国市町村国際文化研修所（JIAM）
視察（研修）項目	自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～
参 加 者	藤本秀範
視察（研修）内容	<p>〔1〕 地方自治体の財政運営と議員の役割 ～地方財政の現状と健全化法の概要～ 講師：関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授 稲沢克祐</p> <p>〔2〕 自治体財政指標の見方 講師：有限責任監査法人トーマツパートナー 公認会計士 小室将雄</p> <p>〔3〕 財政指標分析に関するグループ演習 講師：有限責任監査法人トーマツパートナー 公認会計士 小室将雄</p> <p>〔4〕 今後の健全な行財政運営に向けて 講師：有限責任監査法人トーマツパートナー 公認会計士 小室将雄</p>

所 感	<p>本研修は、財政健全化法の概要や各財政指標の項目における講義、また各指標から抽出された数値を、健全化判断比率をもとに分析した結果を発表し講師から講評をいただく双方向型の研修であった。1年前にも同研修を受講したが、自治体財政に対する理解度がままならないまま参加させていただき、受講していただくがまま吸収しただけの研修であったように思う。今回の目的は、その当時と比較して自分の理解度がどれだけ向上しているのか、また他市町議員と意見交換する中でどれだけ財政分析が出来るようになっているのか確認するために参加した研修と捉えている。まず財政力指数、実質公債費比率、単年度収支、実質収支、経常収支比率、義務的経費比率、自主財源比率、将来負担比率、ストック分析など財政用語の定義を理解するとともに、各指標の数値について財政状況資料集をもとに状況把握に努める。本自治体数値を全国平均および類似団体と比較して違和感と捉えられる部分に対する自治体側の考えと改善すべき点を議論するためとして捉えれば重要な訓練となった。今後も自治体議員として現在の社会状況から平等で公正な考え方を前提とし、本執行部側からの答弁を求めるとともに、あらためて本自治体財政における健全化に向けた見方が出来るように努めてまいりたい。</p>
--------	--